



在宅医療と介護の連携

第26回

～身近な事例から～

訪問歯科診療の活用

自宅でがんを治療中の70代の男性は、抗がん剤の副作用で、気力・体力・食欲の低下が見られ、十分な栄養が取れていませんでした。体重は減少し、自宅療養が続けられない可能性もありました。そこで主治医の勧めで歯科医師による訪問歯科診療を受け、痩せたことで入れ歯が合っていないことが分かりました。入れ歯の補修剤を使用したところ、痛みが軽減し、食欲が戻り、栄養状態が改善しました。その後、入れ歯を作り直したことで、入院せずに希望どおり自宅での療養生活を送ることができました。

訪問歯科診療 虫歯の治療、歯石落とし、歯磨き指導、入れ歯の作成・調整、摂食・嚥下^{えんげ}の指導などを受けられます。骨折など一時的な疾病で通院が困難になった場合も利用可能です。※症状などにより、外来受診と同じ診療が行えないことがあります。

訪問歯科診療に関する相談窓口 我孫子駅北口・南口地区…アライ歯科クリニック ☎04-7186-0802、天王台・東我孫子・湖北地区…小川歯科クリニック ☎04-7184-5621、新木・布佐地区…あらき野歯科クリニック ☎04-7187-4182